

戦略の評価と見直しについて

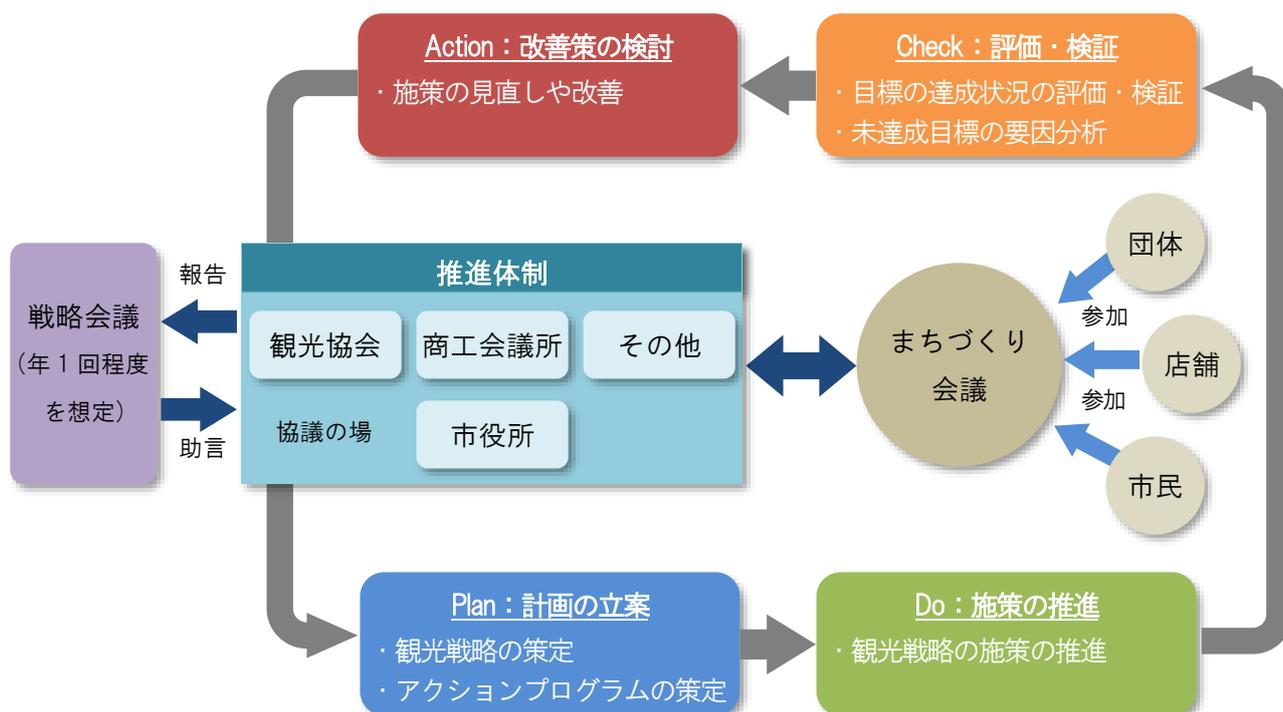
(1) 戦略の進行管理

本戦略は、長期的な視点から 20 年先を見据え、将来の本市の観光の姿を展望しつつ、観光まちづくりに関する施策の基本方針を設定し、10 年で取り組むべき施策の方針を定めている。ただし、その内容は固定的なものではなく、本市を取り巻く情勢の変化などに応じ、適切に見直されるべきものである。

そこで、犬山市総合計画との整合を図りつつ、戦略で定めた事業の進捗状況や実績・効果などによる達成度を評価・検証し、戦略の見直しを行うものとする。また、今後の社会経済情勢などの変化への対応や新たな観光の課題・市民ニーズへの対応などが求められる場合には、必要に応じ本計画の見直しを行うものとする。

そのため、計画 (Plan)、実行 (Do)、評価 (Check)、改善 (Action)、次の計画 (Plan) といった、次の計画につなげていくための PDCA サイクルに基づき進行を管理するものとする。

加えて、犬山市観光戦略を策定以降、戦略で掲げた施策の推進状況をチェックする機構として犬山市観光戦略会議 (学識経験者、観光事業者、犬山市等で構成) を継続的に開催し、報告、協議する場を設け、着実に事業の推進を図っていくものとする。



(2) 戦略の評価と見直し

犬山市観光戦略の評価と見直しにあたっては、PDCA サイクルに基づき進行を管理しながら、計画期間の中間年次、また、次期計画に向けた改訂に際して評価・見直しを行っていく。

また、犬山市総合計画をはじめ、犬山市都市計画マスタープランなどの関連計画に大きな変化が生じた場合や今後の社会情勢の変化等により新たな課題や市民ニーズへの対応が必要となった場合、施策の進捗状況を踏まえながら必要に応じて戦略を見直していくこととする。

◆戦略の評価・見直し

	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
犬山市総合計画		改訂					調査				調査	改訂	
	→												
							評価・見直し				評価・見直し		
犬山市都市計画 マスタープラン		改訂					調査				調査	改訂	
	→												
							評価・見直し						
犬山市観光戦略	策定						調査			調査	改訂		
	→												
						評価・見直し					評価・見直し		